平成１９年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）　中学校１年　社会　出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	分野及び学年	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点			
							社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断	資料活用の技能・表現	社会的事象についての知識・理解
①	1	(1)		地理　１年	(1)ｱ(ｱ) 地球上の位置関係と水陸の分布	オーストラリアの位置を地球規模でとらえ，緯度の違いによって季節に変化があることを説明できること。			○	
②		(2)		地理　１年	(1)ｱ(ｱ) 地球上の位置関係と水陸の分布	経度と時差の関係を理解し，日本とイタリアの時差から日本の標準時を求めること。		○		
③		(3)	①	地理　１年	(1)ｱ(ｱ) 地球上の位置関係と水陸の分布	主な地図の表し方の特徴を説明できること。			○	
④			②	地理　１年	(1)ｱ(ｱ) 地球上の位置関係と水陸の分布	正距方位図法をもちいて，正しい方位を読み取ること。			○	
⑤		(4)		地理　１年	(1)ｱ(ｲ) 国々の構成と地域区分	様々な国の特色に関心をもち，意欲的に調べようとすること。	○			
⑥	2	(1)		地理　１年	(1)ｲ(ｱ) 日本の位置と領域	日本を構成する主な島々の大まかな形状と位置関係が分かる程度の略地図をかくこと。			○	
⑦		(2)		地理　１年	(1)ｲ(ｲ) 都道府県の構成と地域区分	道県名と異なる道県庁所在地の名称と位置が分かること。				○
⑧		(3)		地理　１年	(1)ｲ(ｱ) 日本の位置と領域	我が国の領域をめぐる問題に着目して，経済水域の意義を考察すること。		○		
⑨	3	(1)	①	地理　１年	(2)ｱ 身近な地域	縮尺から実際の距離を計算すること。			○	
⑩			②	地理　１年	(2)ｱ 身近な地域	地図記号を理解していること。				○
⑪		(2)	①	地理　１年	(2)ｱ 身近な地域	身近な地域の調査の具体的な方法や内容を説明できること。			○	
⑫			②	地理　１年	(2)ｱ 身近な地域	資料や地図から，土地利用の特色や地域の変化を関連づけて考察すること。		○		
⑬	4	(1)		歴史　１年	(1) 歴史の流れと地域の歴史　ア	幕府の将軍となった人物について理解していること。				○
⑭		(2)		歴史　１年	(1) 歴史の流れと地域の歴史　ア	歴史上の人物の活躍について説明できること。			○	
⑮		(3)		歴史　１年	(1) 歴史の流れと地域の歴史　ア	歴史上の人物について，共通したテーマを決め，意欲的に追究しようとすること。	○			
⑯	5	(1)		歴史　１年	(2) 古代までの日本　イ	大陸から古代の日本に伝わったものについて理解していること。				○
⑰		(2)		歴史　１年	(2) 古代までの日本　ウ	仏教伝来後，仏教を重視する文化の発達について考察すること。		○		
⑱		(3)		歴史　１年	(2) 古代までの日本　ウ	奈良時代に逃げ出す農民が増えたことを，資料から読み取ること。			○	
⑲	6	(1)		歴史　１年	(3) 中世の日本　ア	「御恩と奉公」の意味を，武士が戦いに備えた生活を送っていたことから考察すること。		○		
⑳		(2)		歴史　１年	(3) 中世の日本　ア	承久の乱において，幕府側の中心人物が北条政子であることを理解していること。				○
㉑		(3)		歴史　１年	(3) 中世の日本　ア	資料をもとに，承久の乱後の幕府勢力の広がりを読み取り，簡潔な見出しで表現できること。			○	
㉒		(4)		歴史　１年	(3) 中世の日本　ア	恩賞を渡すことができなかった幕府の状況を，元寇の地図と関連づけて考察すること。		○		